内科診断学及び各論Ⅴ（膠原病・感染症）　　最終更新日２００２年９月５日

‘００（H１３．１月２９日）、‘９９、‘９８（H１１．２月１日）、‘９８再試（H１１．２月２４日）、‘９７（H１０）、‘９６（H９）、‘９６再試（H９）、‘９５（H８）、‘９４（H７）、‘９３（H６）、‘９３再試（H６）

「アレルギー」

（近藤）

＠アレルギーの病態・症状・検査について述べよ（‘００）

＠アレルギー疾患におけるアレルゲンの検査法について順を追って書きなさい（‘９９）（‘９８再試）（‘９６）（‘９５）（‘９４）

＠アレルギー疾患の診断と検査（‘９３）

＠RASTを説明せよ（‘９８）（‘９６再試）

（赤星）

＠RASTについて述べよ（‘９３再試）

＊アレルギーとは抗原（アレルゲン）の再侵入による抗原抗体反応の結果として惹起される生体にとって好ましくない病的反応をいう

　（検査）

RAST法‥アレルゲン検索法の１つ。IgE抗体の定量法で特異的である。＊

「膠原病総論①自己抗体」

（岡田）

＠自己抗体とその疾患を５つ書きなさい（‘９３再試）

＊抗体を産生した個体自身の構成成分と反応する抗体をいう

①リウマトイド因子‥変性IgGに対する自己抗体

　②LE因子‥デオキシリボ核酸蛋白に対する抗体

　③抗核抗体‥核構成成分に対する抗体

　④抗血球抗体‥WBC、RBC、PLTに対する抗体

　⑤抗臓器抗体‥抗甲状腺抗体、抗平滑筋抗体、抗心筋抗体etc

「膠原病総論②抗核抗体」

（近藤）

＠抗核抗体の臨床的意義について書け（‘９４）

（岡田）

＠抗核抗体（斑紋状・周囲型・均一型について抗核抗体と疾患）（‘９３）

＊①均質型（核が均一に染まる）

　抗核蛋白抗体‥（疾患）SLE、SSc、

　②辺縁型（核辺縁が染まる）

　抗ds－DNA抗体‥（疾患）SLE（抗ds－DNA抗体はSLEに特異性が高い）

　抗ss－DNA抗体‥（疾患）SLE、SSc

　③斑紋型（核が斑点状に染まる）

　抗ENA抗体‥（疾患）SLE、MCTD、SSc

　抗SS－A抗体‥（疾患）Sjogren　症候群

　抗SS－B抗体‥（疾患）Sjogren　症候群

　④核小体型（核小体が染まる）

　抗核小体抗体‥（疾患）SSc

「膠原病各論①関節炎を来たす疾患」

（近藤）

＠急性単関節炎を３つ、多発性関節炎を５つ挙げよ（‘９８再試）

＊－単関節炎－

　（急性）痛風、偽痛風、細菌性関節炎

　（慢性）変形性関節炎、結核性関節炎、無菌性骨壊死

　－多関節炎－

　（急性）遊走性‥リウマチ熱、淋菌性関節炎

　　　　　同時性‥ウィルス関節炎、風疹ワクチン接種後関節炎、膠原病に伴う関節炎

　　　　　発作性‥痛風、偽痛風、Reiter症候群、Whipple病

　（慢性）RA　　　　　＊

「膠原病各論①関節炎を来たす疾患①慢性関節リウマチ（RA）」

（近藤）

＠RA（慢性関節リウマチ）の臨床所見について有効的なもの及び特徴的なものについて書きなさい（‘００）

＠RAの骨病変をX線所見も含めて書きなさい（‘９９）

＠RAの関節のX線写真の特徴について述べよ（‘９８）

＠慢性関節リウマチの関節病変の特徴を臨床症状とX線所見に分けて記せ（‘９６）（‘９５）（‘９４）

＠慢性関節リウマチの関節外症状について書きなさい（‘９６再試）

＠RAにおける骨・関節所見・X線所見について（‘９３）

＊（臨床所見）

　早期－朝のこわばりが特徴的。関節症状は手（近位指節関節（PIP）、中手指関節（MCP））、足（中足趾関節（MTP））で始まる。次いで手首、肘、膝、足首などに及び、やがて両側対称性に障害される。

　後期－関節変形（尺側偏位、ボタン穴変形、白鳥の頚変形、外転母趾etc）

　　　　X線で軟部組織の腫脹、関節周囲骨多孔症、軟骨下のびらん、関節裂隙狭少化、強直を見る

　（関節外症状）

　　①皮下結節

　　②眼症状→２５％がSjSを合併

　　③間質性肺炎＋肺線維症

　　④心症状→軽い

　　⑤末梢神経障害→手根管症候群　　　　　　　　　　　＊

「膠原病各論①関節炎を来たす疾患②成人発症Still病」

（赤星）

＠成人発症のStill病について述べよ（‘９８再試）

＊若年性慢性関節リウマチ（JRA）の全身型に類似した病態が成人期（１６歳以上）に認められる。その３大症状は

　①弛緩熱、咽頭痛

　②体幹・四肢近位部の小さな紅斑＝サーモンピンク色

　③多発関節炎　　　　　　　　　　　　　　　　　　＊

「膠原病各論①関節炎を来たす疾患③Felty症候群」

（近藤）

＠Felty症候群について書きなさい（‘９９）（‘９８）（‘９３再試）

＊RAに脾腫を伴った疾患。脾機能亢進による汎血球減少が特徴的で特に白血球減少が起き、易感染性となる。＊

「膠原病各論①関節炎を来たす疾患④痛風、偽痛風」

（赤星）

＠痛風、偽痛風の違いについて次の事を書け（‘９７）

　①好発年齢　　　＊痛風－３０歳台（男に多い）偽痛風－６０歳以上（やや女に多い）

　②原因　　　　　＊痛風－尿酸塩結晶沈着　　　偽痛風－ピロリン酸カルシウム沈着＊

　③好発部位　　　＊痛風－第１中足趾　　　　　偽痛風－膝関節＊

（近藤）

＠痛風について書きなさい（‘９３再試）

＊プリン体代謝異常による高尿酸血症を基盤として、繰り返し起こる激烈な急性関節炎発作・腎結石・腎障害などを起こす症候群

　（３大症状）①激痛のある関節炎

　　　　　　　②痛風結節

　　　　　　　③腎障害　　　　　　　　　　　＊

「HLA－B27関連疾患」

（遠藤）

＠HLA-B27陽性の疾患を５つ挙げ、臨床症状について説明しなさい（‘００）（岡田‘９８）

（赤星）

＠HLA－B27と関連のある疾患を４つ挙げ、それぞれの症状を書け（‘９５）（‘９３）

＊①強直性脊椎炎（AS）　　④炎症性腸疾患に伴う関節炎

　②Reiter症候群　　　　　　⑤反応性関節炎

　③乾鮮性関節炎

　（共通所見）

　①HLA‐B２７陽性

　②リウマトイド因子（－）

　③非対称性の関節炎

　④脊椎炎（脊椎（仙骨関節を含む）が侵される）　　　　　　＊

「膠原病各論①関節炎を来たす疾患⑤HLA－B27関連疾患①強直性脊髄炎（AS）」

（赤星）

＠強直性脊髄炎の関節所見、臓器所見、脊髄X線所見について書け（‘９６）（‘９４）

＠強直性脊髄炎の関節外所見を２つ（‘９３再試）

＊脊椎や体の長軸に近い関節を侵す原因不明の炎症性疾患

　（関節症状）朝の背部の疼痛とこわばり、腰椎の運動制限

　（関節外症状）眼；虹彩毛様体炎

　　　　　　　　心；大動脈弁閉鎖不全（AR）　　などを合併する

　（X線所見）初期；仙腸関節の変化が多い。Bone　erosion（骨びらん）

　　　　　　　末期；靭帯化骨、腰椎と下部胸椎の方形化→bamboo　spine（竹丈脊椎）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＊

「膠原病各論①関節炎を来たす疾患⑤HLA－B27関連疾患②Reiter症候群」

（岡田）

＠Reiter症候群について書きなさい（‘９９）

＊原因不明、８０％は性交後に発症する。細菌に対するアレルギー、ウィルスが原因と思われる。

　（３大症状）①関節炎

　　　　　　　②結膜炎

　　　　　　　③尿道炎（非淋菌性）

　（治療）抗生剤　　　　　　　　　　　　　＊

「膠原病各論①関節炎を来たす疾患⑤HLA－B27関連疾患③反応性関節炎」

（赤星）

＠反応性関節炎に関連する病原性微生物を３つ記せ（‘９６）

「膠原病各論②全身性エリテマトーデス①SLE」

（岡田）

＠SLEの臓器別の所見を書きなさい（‘００）

＠皮膚所見と心所見（‘９７）

＠SLEについて（‘９６）

①初発症状２つ　　　＊発熱、関節炎、浮腫、皮疹、レイノー現象＊

②内臓病変を３つあげ、それらの代表的症状を書け

＠SLEに特徴的な症状を書け（‘９５）

　①皮膚所見２つ　②心所見２つ　③肺所見２つ　④腎所見２つ

＠SLEに見られる所見（‘９４）

＠SLEにおける症状（‘９３）

＠SLEの代表的な検査および検査異常を２個ずつ書きなさい（‘９９）

＠SLEの自己抗体を５つ述べよ（‘９８再試）

＠SLEの免疫血液学的所見を１０個書け（‘９７）

＠SLEの自己抗体３つとその他の免疫異常について（‘９６）

＠SLEの分類基準について述べなさい（‘９８）

＠SLEのアメリカリウマチ学会診断基準（ARA）１１項目を挙げ（小項目も含む）それぞれ説明せよ（‘９６再試）（‘９３再試）

＊（概念）

臓器非特異的な自己抗体が出現し、その結果Ⅱ・Ⅲ型アレルギーによる多臓器障害を特徴とした慢性炎症性疾患

　（症状）

　A．皮膚症状

　①蝶形紅斑　②円板状皮疹　③レイノー現象　④脱毛　⑤口腔内潰瘍　⑥光線過敏症

　B．関節炎

C．腎症状

　Ⅳ；びまん性増殖性腎炎→wire　loop　lesion

　Ⅴ；膜性腎症→ネフローゼ症候群

　Ⅵ；腎硬化症→腎不全

　D．肺症状

　①胸膜炎　②慢性間質性肺炎

　E．心症状

　①心膜炎　②心内膜炎　③心筋炎

　F．神経症状

　①うつ状態　②痙攣

　（検査）

　A．血液異常

　①白血球↓　②血小板↓　③赤血球↓　→自己免疫性溶血性貧血（AIHA）

　B．炎症反応

　①赤沈亢進・γ－グロブリン↑　②CRP陰性

　C．免疫学的異常

　①抗DNA抗体　②抗Sm抗体　③抗リン脂質抗体陽性

　D．抗核抗体陽性

　（SLE診断基準１１項目）

　症状８つ

　①蝶形紅斑　②円板状皮疹　③光線過敏症　④口腔潰瘍　⑤関節炎　⑥漿膜炎（胸膜炎、心膜炎）　⑦腎症害（蛋白尿、細胞性円柱）　⑧神経障害（痙攣、精神病）

　検査３つ

　⑨血液異常（溶血性貧血、白血球↓、リンパ球↓、血小板↓）

　⑩免疫学的異常（抗DNA抗体、抗Sm抗体、抗リン脂質抗体陽性）

　⑪抗核抗体陽性

　１１項目中４項目以上が存在する時、SLEと診断　　　　　　　　　　　＊

「膠原病各論②全身性エリテマトーデス②薬剤性ループス」

（岡田）

＠薬剤ループスを引き起こす薬物を２つと検査の特徴について書きなさい（‘９９）

＊（主な誘発剤）

　①ヒドララジン　②イソニアジド　③プロカインアミド

　（SLEとの検査所見の相違点）

　①血清補体価が低下しない　②抗２本鎖DNA抗体陰性　③抗ヒストン抗体陽性率高い　　　　＊

「膠原病各論③抗リン脂質抗体症候群」

（岡田）

＠抗リン脂質抗体症候群の症状と検査について書け（‘９７）

＠抗リン脂質抗体症候群について知るところを述べよ（‘９４）

＊リン脂質（カルジオリピン等）に対する抗体存在のため、動脈血栓症、習慣性流産、血小板減少症などを呈する症候群

　（症状）①血栓症‥多彩、動静脈血栓、（血栓による）習慣性流産

　　　　　②血小板減少症

　（検査）抗リン脂質抗体陽性

PTT延長（凝固時間延長）　　　　　　　　＊

「膠原病各論④強皮症＝進行性全身性強皮症（PSS）＝全身性強皮症（SSc）」

（赤星）

＠SSｃ（強皮症）の臓器所見について書け（‘００）（‘９８）

　皮膚、心、肺、腎、消化器ｅｔｃ

＠PSSの内臓病変について書きなさい（‘９９）（‘９６）

（岡田）

＠PSSに特徴的な症状と検査について書け（‘９５）

＠強皮症の皮膚症状、消化器症状、心肺症状、腎症状、自己抗体について書け（‘９４）

＠PSSにおける内臓病変（‘９３）

＠PSSの内臓所見の正誤問題（‘９３再試）

＊（疾患概念）

皮膚を中心とした全身の諸臓器の線維化と血管の閉塞性病変を来たす原因不明の疾患

　（臨床症状）

　A．皮膚・粘膜症状

　①皮膚硬化（仮面様顔貌、舌小帯短縮）

　②レイノー現象

　③毛細血管拡張

　④皮下石灰沈着

　⑤指尖部潰瘍

　B．呼吸器症状

　①肺線維症、間質性肺炎

　②肺高血圧症

　C．消化器症状

　①下部食道の蠕動低下・拡張→逆流性食道炎

　②腸管機能低下→吸収不良症候群

　D．心病変

　心筋の線維化→不整脈、心不全

　E．腎病変

　強皮症腎＝腎クリ－ゼ

　（検査）

　抗核抗体陽性－９０％でみられる

　・抗Scl－７０抗体（抗topoisomerase－Ⅰ抗体）－全身性強皮症、肺線維症

　・抗セントロメア抗体－限局性強皮症、CREST症候群　　　　　　＊

「膠原病各論⑤多発性筋炎・皮膚筋炎」

（遠藤）

＠PM（多発性筋炎）、DM（皮膚筋炎）の症状及び検査所見について書きなさい（‘００）（岡田‘９８再試）

（赤星）

＠多発性筋炎、皮膚筋炎について①自覚症状　②筋症状　③皮膚症状　④内臓所見　⑤検査所見の特徴　について書け（‘９７）（‘９６再試）（‘９５）（‘９４）（‘９３）

（近藤）

＠多発性筋炎、皮膚筋炎の筋症状について書け（‘９３再試）

＊原発性の横紋筋の炎症性疾患。筋疾患のみを多発性筋炎（PM）、皮膚疾患を伴うものを皮膚筋炎（DM）という。

　（筋症状）①近位筋群の筋力低下　②筋痛

　（皮膚症状）①ヘリオトロープ疹（上眼瞼部の浮腫性紅斑）

②Gottron疹（手指関節背面の角化性紅斑）

　（内臓所見）①間質性肺炎→Jo－１陽性率高い

　（検査所見）①炎症所見（赤沈亢進、CRP↑、γ-グロブリン↑）

　　　　　　　②血液所見（クレアチニンキナーゼ（CK）↑）

　　　　　　　③筋電図（筋原性の変化）

　　　　　　　④筋生検（炎症細胞浸潤、筋線維変性・壊死）

　　　　　　　⑤抗Jo－１抗体陽性　　　　　　　　　　　　　　　　　＊

「膠原病各論⑥SLE＋SSc＋PM／DM－混合性結合組織病（MCTD）」

（近藤）

＠MCTDについて書きなさい（‘９３再試）

＊SLE、SSc、PMのそれぞれの症状を少しずつあわせ持ち、いずれの疾患の診断基準も満たさず血清学的にも、予後・治療の面でも従来の汎発性結合組織疾患とは明らかに異なる症候群

　（症状）

　①SLE様症状－関節炎、顔面紅斑

　②SSc様症状－Raynaud現象、手指硬化・腫脹、肺線維症

　③PM様症状－筋力低下、筋電図で筋原性異常

　（検査）抗U１-RNP抗体が単独で強陽性　　　　　　　＊

「膠原病各論⑦Sjogren症候群」

（赤星）

＠シェーグレン症候群について述べよ（‘９３再試）

（近藤）

＠シェーグレン症候群の検査法について書け（‘９５）

＊リンパ球浸潤を伴う涙腺、唾液腺などの慢性炎症により、涙・唾液などの分泌量が低下し乾燥状態を生じた症候群である。乾燥状態のみの群と膠原病を伴う群の２群がある

　（検査）

　WBC↓、抗Ro／SS－A抗体（＋）（７０％）、抗La／SS－B抗体（＋）（１５％‥特異性が高い）　　　　　　　　　　　　　＊

「膠原病各論⑧血管炎症候群」

（赤星）

＠全身性血管炎を５つ挙げ説明（‘９３）（‘９３再試）

＊Wegener肉芽腫－（下記参照）

結節性多発動脈炎（PN）－全身の中等大の動脈の系統的な壊死性血管炎。血管の所々に結節を持つ。

　アレルギー性肉芽腫性血管炎－好酸球浸潤と血管外肉芽腫を伴う壊死性血管炎＊

（遠藤）

＠ANCAとは何か？またANCA（＋）の疾患を２つ挙げ、臨床的特徴について簡潔に述べよ（‘９９）（‘９８）

＊ANCA＝好中球の細胞質に対する抗体。蛍光抗体法で２種類に分類される。

　①C－ANCA（抗PR‐３抗体）‥（疾患）Wegener肉芽腫

　②P－ANCA（抗MPO抗体）‥（疾患）顕微鏡的多発血管炎（PN）

「膠原病各論⑧血管炎症候群①Wegener肉芽腫」

（遠藤）

＠Wegener肉芽腫症の症状と検査について述べよ（‘９８再試）

（赤星）

＠Wegener肉芽腫について書け（‘９６再試）

＊血管炎＋肉芽腫が病気の本態。

　（症状）

1. 上気道（鼻腔・副鼻腔）の障害→鼻汁、鼻出血、副鼻腔炎、中耳炎→鞍鼻

　②下気道（肺）の障害→咳・喀血

　③腎臓の障害→急速進行性糸球体腎炎→腎不全

　（検査）C－ANCA陽性

X線で肺に多発性結節性陰影、空洞

　（治療）免疫抑制剤（シクロホスファミド、ステロイド）　　　　　＊

「膠原病各論⑧血管炎症候群②ベーチェット病」

（赤星）

＠ベーチェット病の症状５つ（‘９３）

＊（定義）

　口腔粘膜と外陰部の反復性アフタ性潰瘍と眼症状を３徴候とする原因不明の全身性炎症性疾患

　（主症状）

　①口腔粘膜の再発性アフタ性潰瘍

　②眼症状

　③外陰部症状

　④皮膚症状

　（副症状）

　①関節炎

　②消化管症状‥回盲部の多発性円形潰瘍

　③副睾丸炎

　④血管症状‥血管炎、動脈瘤破裂

　⑤精神神経症状‥髄膜脳脊髄炎、多彩な精神・神経症状　　　　＊

「その他」

（岡田）

＠WBCが低下する疾患３つ（‘９３）　　　＊SLE、Sjogren症候群、Felty症候群＊

（岡田）

＠レイノー現象を５つ書きなさい（‘９３再試）

＊Raynaud現象を来たす疾患とその頻度

　①SSc、MCTD‥９０％

　②SLE‥３０％

　③PM／DM‥１０％

　④PN、SjS、MRA　　　　　　　　　＊

（近藤）

＠副腎皮質ステロイドの副作用について書け（‘９４）

＊副腎で合成されるステロイドホルモンには糖質コルチコイド、鉱質コルチコイド、副腎アンドロゲンがあるがこのうち糖質コルチコイドに強力な抗炎症作用があり、炎症・アレルギーに対する対症療法薬として頻用される。

　（副作用）

　①感染症　②消化性潰瘍　③代謝障害（糖尿病）　④精神障害　⑤副腎皮質不全

　⑥血栓、動脈硬化etc　　　　　　　　　＊

－（感染症）－

「感染症総論①日和見感染」

（飯国）

＠日和見感染について説明せよ（‘９８再試）（‘９６再試）

＊易感染性宿主（compromised　host）における感染。正常な宿主に対して弱毒である病原体が、宿主の免疫能力が低下した時に感染を来たした場合。また院内感染症として認められる頻度が高い。

　（原因微生物）

　弱毒菌‥表皮ブドウ球菌、緑膿菌、セラチア

　ウィルス‥サイトメガロウィルス

　真菌‥ニューモシスチスカリニ、カンジタ　　　　　＊

「感染症総論②菌交代現象」

（飯国）

＠菌交代現象について説明せよ（‘９８再試）

＊感染症に対して抗生物質を連用すると目的とする病原菌は減少or消失するが同時に耐性菌が異常に増殖してくる現象。これにより新たな感染症が起きた場合、菌交代症と呼ぶ

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＊

「感染症総論③院内感染」

（飯国）

＠院内感染について説明せよ（‘９８再試）

＊病院内で発生した感染症で感染の原因が病院内にあるもの。医療従事者の感染も含む。

　（感染様式）

　①外因性感染（交叉感染）；患者－患者－医療従事者間の感染

　②内因性感染（自己感染）；易感染性宿主が自己の保有する菌で感染

　（予防）

　①感染源・感染経路を断つ

　②無菌操作の徹底

　③患者の免疫能改善

　④院内感染についての教育　　　　　　　　　　　　＊

「感染症総論④新興・再興感染症」

＠再興感染症及び新興感染症の説明および代表的な病態を３つずつ挙げなさい（‘００）

＊新興感染症－それまで明らかにされなかった病原微生物などに起因する新しい感染症

　　　　　　　ex）AIDS、病原性大腸菌O－１５７、エボラ出血熱、CJDなど

　再興感染症－かねてから存在していた感染症で既に制御されたと考えられていたが近年再び流行しているもの

　　　　　　　ex）結核、マラリア、ペストなど　　　　　　　　　＊

「感染症総論⑤敗血症」

（飯国）

＠敗血症の血行動態について説明しなさい（‘９８）

＊体内に感染巣があり菌が増え、血中に流出し、発熱、ショック、意識障害などの症状を呈する。

　（血行動態）

　①hyperdynamic　state（worm　shock；四肢温かい、心拍出量↑、末梢血管抵抗↓）

　②hypodynamic　state（cold　shock；四肢冷たい、心拍出量↓、末梢血管抵抗↑）

　③多臓器不全（MOF）　　　　　　　　　　　　　　　　　　＊

「感染性心膜炎」

（飯国）

＠感染性心膜炎の起炎菌を３つ挙げ、検査所見及び臨床症状について書きなさい（‘００）

＊（３大原因菌）

　①緑色レンサ球菌（亜急性）　②黄色ブドウ球菌（急性）　③腸球菌（亜急性）

　（臨床所見）

　①敗血症　②心不全＋心雑音　③塞栓症　④脳梗塞　⑤Osler結節（指腹の有痛性結節）

（検査）

　①心エコーでゆう贅発見　②血液培養で菌の検出

　罹患弁は僧房弁、大動脈弁が多い。三尖弁に緑連菌→薬物中毒を考える　　　　＊

「有芽胞性・無芽胞性嫌気性菌感染症」

（飯国）

＠有芽胞性嫌気性菌を３つ挙げよ（‘９６）

＠無芽胞性嫌気性菌の特徴を書け（‘９６）

＠有芽胞性嫌気性菌、無芽胞性嫌気性菌を３つ挙げその症状を書け（‘９１再試）

＊「有芽胞性嫌気性菌感染症」－菌体外毒素を産生し、菌により特異的な症状を呈する

　①破傷風‥（原因菌）破傷風菌

　②ガス壊疽‥（原因菌）ウェルシュ菌

　③偽膜性腸炎‥（原因菌）クロストリジウム・ディフィシル

　④ボツリヌス症‥（原因菌）ボツリヌス菌

　「無芽胞性嫌気性菌感染症」

　（特徴）①人の常在菌で内因性感染・日和見感染をする

　　　　　②病巣部、膿、分泌物にガス形成・悪臭あり

　　　　　③膿瘍形成しやすい

　　　　　④嫌気性菌との混合感染多い

　（病原菌）①バクテロイデス　②フゾバクテリウム　③プロピオネバクテリウム

　　　　　　各菌による特異的な症状はない　　　　　　＊

「感染性腸炎①細菌性食中毒」

（飯国）

＠今朝から発熱、血便を訴えて来院。会社の仲間も同様の症状を示している。２日前の夜に会社の納涼会に参加している。考えられる起炎菌は何か？３つ答えよ（‘９９）

＠食中毒を起こす病原性大腸菌を２つ挙げ、その特徴を説明しなさい（‘９８再試）

＠毒素型食中毒について臨床所見を書け（‘９５）

＠ボツリヌス菌・カンピロバクター・黄色ブドウ球菌による食中毒の病型（‘９３再試）

＊（細菌性食中毒の原因菌）

　（当日）黄色ブドウ球菌（毒素型）‥水様下痢。

　　　　　ウェルシュ菌（毒素型）‥水様下痢。

　（翌日）腸炎ビブリオ（中間型）‥１０～２０h。発熱、腹痛、下痢（血便）来たす。

　　　　　ボツリヌス菌（毒素型）‥１２～３６h。

　　　　　サルモネラ菌（感染型）‥１２～２４h。発熱、腹痛、下痢（血便）来たす。

　（２日以降）カンピロバクター（感染型）‥発熱、腹痛、下痢（血便）来たす。

　　　　　　　エルシニア菌（感染型）

　　　　　　　大腸菌（感染型）

　（病原性大腸菌）

　①組織侵入型大腸菌（EIEC）‥感染型。赤痢様症状。

　②血清型病原大腸菌（EPEC）‥感染型。

　③毒素原性大腸菌（ETEC）　‥毒素型。コレラ様症状。

　④腸管出血性大腸菌（EHEC）‥毒素型。O－１５７など。　　　　　　　　　＊

「感染性腸炎②腸チフス」

（飯国）

＠腸チフスの特徴的臨床像と診断について書きなさい（‘９９）

＠腸チフスの検査法について書け（‘９５）

＊輸入感染症

　（症状）①初期；階段状の発熱

　　　　　②極期；稽留熱、脾腫、バラ疹、比較的徐脈

　　　　　③回復期；解熱

　（検査）WBC↓、好酸球消失、血・尿・便から菌の培養、Widal反応（血清反応）

　（治療）ニューキノロン系（核酸合成阻害作用。NSAIDs併用は痙攣を起こすので禁忌

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＊

「クラミジア感染症」

（穂坂）

＠クラミジアを３つ挙げ各感染病型について書け（‘９６再試）

（飯国）

＠クラミジア炎分類について書け（‘９３再試）（‘９１）

＊①クラミジア・トラコマティス感染症（感染経路；人→人）

　　D～K型‥STD（尿道炎、子宮頚管炎）、母子感染（新生児封入体結膜炎）

　　L型‥鼠径リンパ肉芽腫

　②クラミジア・シッタシ感染症（感染経路；鳥→人）

　　オウム病（感冒様症状）

　③クラミジア・ニューモニエ感染症（感染経路；人→人）

　　気管支炎、間質性肺炎

　（治療）テトラサイクリン　　　　　　＊

「リケッチア感染症」

（飯国）

＠日本でみられるリケッチアを２つ挙げて特徴的な症状を述べよ（‘９４）

＊①ツツガムシ病（ツツガムシによる刺し口→潰瘍、所属リンパ節腫脹、白血球↓、好酸球消失）

　②日本紅斑熱（感染経路；マダニ）

　③Q熱（感染経路；ダニ）　　　　　＊

「スピロヘータ－感染症①レストスピラ症（Weil病）」

（飯国）

＠レストスピラ症の原因と感染経路と臨床経過（‘９３）

＊ネズミ等の尿から排泄されたレストスピラが経皮・経口的に感染し、黄疸、出血傾向、蛋白尿などを呈する。他に髄膜炎症状も見られる。＊

「人畜共通感染症」

（飯国）

＠人畜共通感染症を５つ挙げ、その原因を挙げよ（‘９４）

＊①オウム病

　②カンピロバクターによる食中毒（感染経路；ニワトリ）

　③サルモネラ症（感染経路；ミドリガメ）

　④ツツガムシ病（感染経路；ツツガムシ）

⑤レストスピラ症（Weil病）（感染経路；ネズミの尿）　　　　　＊

「感冒（かぜ症候群）」

（穂坂）

＠かぜ症候群について知る所記せ（‘９９）

＠かぜ症候群の概念と原因となるウィルスを２つ書け（‘９６再試）

＊病原微生物（ウィルスが大部分）によって生じる上気道の急性炎症。

　（起炎ウィルス）

　小児：RSウィルス、パラインフルエンザウィルス

成人；ライノウィルス（最多）、コロナウィルス、アデノウィルス＊

「インフルエンザ」

（穂坂）

＠インフルエンザが大流行する理由について述べなさい（‘９９）

＊インフルエンザウィルスにはＡ型、Ｂ型、Ｃ型があり、特にＡ型は抗原の不連続変異を起し大流行する。主な病変部位は上気道粘膜＊

「EBウイルス感染症」

（穂坂）

＠EBVの感染症について述べなさい（‘９８）

＊①伝染性単核症‥（下記参照）

　②バーキットリンパ腫

　アフリカの小児に好発する未熟型リンパ肉腫。B細胞性腫瘍が見られる。

　③上咽頭癌

　中国南部の成人に好発。頚部リンパ節腫脹、鼻出血、耳閉感、外転神経麻痺。放射線・化学療法を行う　　　　　　　　＊

「EBウイルス感染症①伝染性単核症」

（石田）

＠伝染性単核症の症状および検査所見についてかけ（‘００）

（飯国）

＠伝染性単核症の症状と検査を書け（‘９５）（‘９３再試）

＊EBウイルスがBリンパ球に感染することによって起こる疾患

　（症状）①発熱（２w）　②両側頚部リンパ節腫大　③咽頭炎・扁桃炎　④肝脾腫

　（検査）①末梢血中に異型リンパ球出現

　　　　　②GOT・GPT↑、ALP・γ－GTP↑‥肝機能異常所見を反映

　（治療）安静と対症療法。予後良好　　　　　　　　　　　　　＊

「AIDS」

（飯国）

＠HIVについて説明せよ（‘９８再試）

（穂坂）

＠HIVの感染経路と予防について述べなさい（‘９８）

＠HIVに関することの問題（‘９８再試）

＠AIDS患者にみられる感染症を４つ書け（‘９６再試）

（石田）

＠HIVのWindow期について述べよ（‘００）

＊レトロウィルスであるHIV（ヒト免疫不全ウィルス）はCD４+リンパ球に感染し、これを死滅させ細胞免疫不全を主な病態とするAIDSとなる。

　（感染経路）

　①性交　②輸血　③汚染注射針（麻薬中毒）　④母子感染

　（経過）

　①急性期（１～２ヶ月）；インフルエンザ様症状（10～20％）（80～90％は無症状）

　②慢性期（数年～数十年）；無症状でCD4+減少が進む

　③（ARC発症期）；HIV脳症、AIDS関連症候群（発熱、下痢、体重減少）

　④AIDS期；日和見感染症（カリニ肺炎、サイトメガロウィルス感染症、カンジタ症、

クリプトコッカス症）、悪性肉腫、HIV脳症

　（診断）

　①HIV抗体陽性で

②抗体確認検査（ウエスタンブロッド法）　or　HIV病原検査（RT-PCR法）陽性

　ならばHIV感染症

　＊HIV感染後６～１２ｗはHIV抗体が陽性化しない。この時期をHIVの「Window　period」という＊

　（治療）

　抗レトロウィルス剤①核酸系逆転写酵素阻害剤

　　　　　　　　　　②非核酸系逆転写酵素阻害剤

　　　　　　　　　　③プロテアーゼ阻害剤

抗レトロウィルス多剤併用療法（HAART）

‥①から２種＋③　or　①②③から1種ずつの計３種を併用　　　　　　＊

「ヘルペスウィルス」

（穂坂）

＠人に病原性のあるヘルペスウィルスを３つ挙げ、臨床症状を述べよ（‘９６）

（飯国）

＠ヘルペスウィルスを５つ挙げ、病型を記せ（‘９３）

＊①単純ヘルペスⅠ型ウィルス‥口唇ヘルペス

　②単純ヘルペスⅡ型ウィルス‥性器ヘルペス

　③水痘帯状ヘルペスウィルス‥水痘帯状ヘルペス

　④サイトメガロウィルス‥肝炎

　⑤EBウィルス‥伝染性単核症　　　＊

「薬理」

（飯国）

＠薬の①作用と②副作用について説明しなさい（‘９８）

* ペニシリン系　　　＊①細胞壁合成阻害作用②アナフィラキシー＊
* アミノグリコシド系＊①蛋白合成阻害作用②聴神経障害、腎毒性＊
* マクロライド系　　＊①蛋白合成阻害作用②胆汁うっ滞型肝障害、胃腸障害＊
* ニューキノロン系　＊①核酸合成阻害作用②痙攣＊

「その他」

（飯国）

＠腫瘍をウィルスを４つ挙げそれぞれの病型を書け（‘９５）

＠連鎖球菌の分類とその疾患について書け（‘９４）（‘９３再試）

＠レトロウィルス２つ（‘９３）

＊①HIV；AIDSの原因

　②HTLV－１；成人T細胞白血病の原因　＊

＠比較的徐脈５つ　脾腫５つ　全身性リンパ節腫大５つ（‘９３再試）

（穂坂）

＠シェーグレン症候群について①概念②臨床症状③診断に必要な検査と検査所見④疫学を書け（‘９６）

＊膠原病の項参照＊